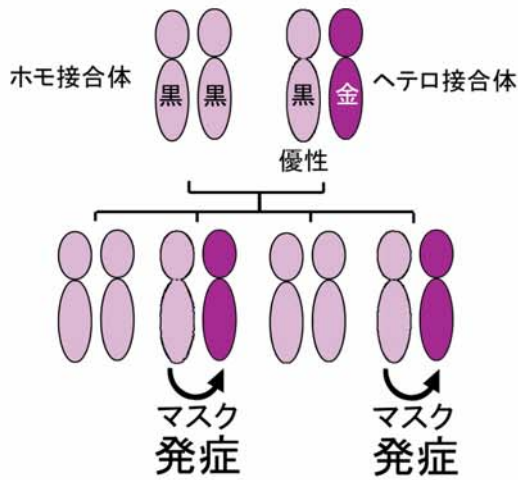


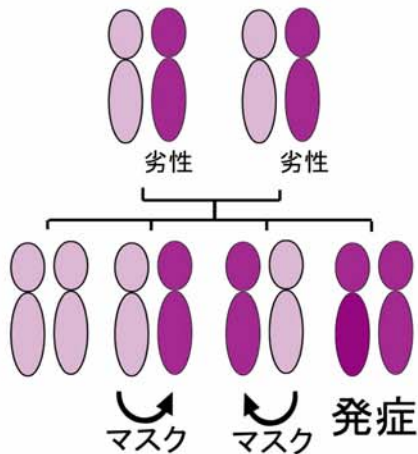
常染色体優性遺伝



常染色体の相同遺伝子の両側が一致するものをホモ接合体と呼び、片側の遺伝子の種類が異なるものをヘテロ接合体という。この1本が優性遺伝子の場合に発現あるいは発症する遺伝を優性遺伝という。

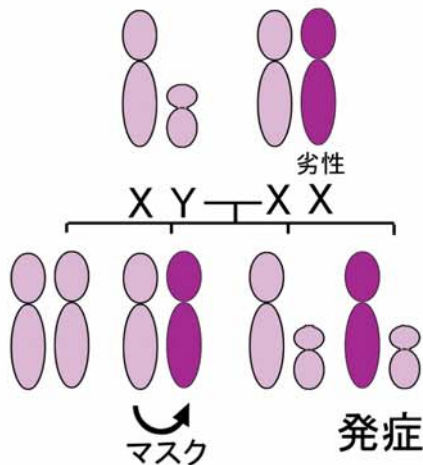
毛髪の色は黒が優性遺伝子のために金髪は劣性遺伝子をマスクし、毛髪の色は黒が発現する。疾患ではマルファン症候群やハンチントン舞踏病がある。

常染色体劣性遺伝



常染色体の片側1本の劣性遺伝子に異常がある場合、この劣性遺伝子が2本揃わないと発症しない遺伝をいう。正常な優性遺伝子は異常な劣性遺伝子をマスクするので、1本に異常があっても発症しない。疾患にはアミノ酸代謝異常のフェニルケトン尿症がある。

性染色体伴性劣性遺伝



1対の性染色体のうち片側の1本のX遺伝子の異常によって発症する遺伝をいう。また異常遺伝子は劣性遺伝子に出現し、1本だけが異常な場合、正常なX遺伝子は異常のある遺伝子をマスクするために、女性はX遺伝子が2本揃わないと発症しない。しかし男性はX染色体が1本しかないのがこれが異常な場合に発症する。伴性とは性に伴う異常のことであり、男性に特有な疾患として発症する血友病がある。